

おとな・り (re)  
調査隊が行く！

おとな・り (re) スタッフが世田谷の気になるコト・モノ・ヒトを  
アレコレ調べてレポートします。

# カブトムシのふるさと！ みどり豊かな里山保全のために

雑木林や竹林に湧水。成城三丁目緑地は、夏になるとカブトムシやサワガニ  
を見ることができる自然味豊かな場所。これらの里山環境の保全活動をしてい  
る成城三丁目緑地里山づくりコア会議のメンバーに話を聞きました。

取材／北原今日子

## まちの中にある里山には 程よく人の手が必要です

国分寺崖線上に位置する成城三丁目緑地は、住宅街にありながら、林や湧水、斜面の山道風の小道などがあり、住宅地の中にあることを忘れてしまう不思議な空間です。林には落ち葉をためるための箱が点在。カブトムシの幼虫を見ることができます。

この里山環境を守るために活動しているのが、ボランティアなどを中心に明正小学校・区・世田谷トラストまちづくりで構成された、成城三丁目緑地里山づくりコア会議のメンバー。

「住宅地の中で、里山の自然らしさを維持するには、程よく人が手を入れることも必要です」と、活動に携わる今田裕実子さん。



落ち葉ため



成城三丁目緑地里山づくりコア会議のメンバー。随時会員募集中です！

## 長年の活動で育まれる 自然と人のつながり

平成13年7月に地元住民でボランティアグループを結成し、世田谷の「エコヴィレッジ構想」推進の下で活動が始まりました。毎月第1木曜の午後には成城4丁目のビジターセンターで定例会を行い、第3・5木曜の午前10時～午後3時には現地で作業をしています。

活動の内容は、植生調査、落ち葉掻き・ため、下草刈りなど。里山の声に耳を傾けながらの作業は、急ぐものでもありませんが、尽きるものでもありません。また、若返りのために切ったクヌギでベンチを手作りするなど、「自然からのいただきものをまた別の形で返す」活動も続けています。今年は、丸太にコマ打ちをして、シイタケ作りにも挑戦中なのとか。

緑地に隣接した明正小学校の児童たちが、班活動や「総合的な学習」の一環で参加したり、企業ボランティアと共に作業をしたり、ここまで長く続く活動期間を経て、人と人とのつながりが豊かな自然を育ててきました。これから、さらに次世代に伝えるために、一緒に活動できる人を募集しています。まずは、緑地へ足を運び、世田谷の里山の夏を感じてみませんか。



間引いた笹竹で作ったけん玉は、週末の別団体の子どもイベントに役立ちます



### 「成城三丁目緑地里山づくり コア会議」に関する問い合わせ

一般財団法人  
世田谷トラストまちづくり  
トラストまちづくり課  
☎ 6407-3311